

作成日 2008年 2月18日
改訂日 2024年 4月 1日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名	ハンドアルサワー (指定医薬部外品)
販売名	ハンドアルサワーb
会社名	株式会社 アルボース
住所	大阪市中央区備後町2-4-9 (日本精化ビル)
記載内容問合せ 及び緊急連絡先	06-6204-4466 FAX番号 06-6204-1400
整理番号	06-6414-1055 (研究開発センター)
推奨用途	AA-58
使用上の制限	手指消毒剤 推奨用途以外には使用しない

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性
有害性

: エタノールは工業的には比較的無害の溶剤とみなされるが、蒸気を吸入すると麻酔剤として働き、繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、めまい、感覚鈍麻、頭痛などを起こす。

物理的及び

化学的危険性

GHS分類

: 引火しやすい液体、蒸気は空気と一定量混合すると爆発性混合ガスとなる。
: 引火性液体

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

化学名又は一般名

成分

: 混合物

: アルコール手指消毒剤 (指定医薬部外品)

: エタノール (有効成分)

水、その他成分

※各種法規制対象成分を含む場合は「15. 適用法令」に記載

4. 応急措置

吸入した場合

: 直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にする。ひどい場合は、直ちに医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合

: アルコール手指消毒剤であり、適量を手にとり、指先までまんべんなく擦り込んで使用する。使用後、皮膚に発疹・発赤・かゆみの症状があらわれた場合は直ちに使用を中止し、医師又は薬剤師に相談する。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。清浄な水で数分間眼を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受ける。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。

飲み込んだ場合

: すぐにコップ1~2杯の牛乳または水を飲ませ、誤飲したものを薄めたり食道や粘膜を保護する。無理に吐かせてはいけない。嘔吐や下痢症状が激しかったり様子がおかしい場合は医師に相談する。

5. 火災時の措置

消火剤

: 霧状水、粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂

使ってはならない消火剤

: 情報なし

特有の危険有害性

: 情報なし

特有の消火方法

: 消火作業は可能な限り風上から行う。初期の火災には、大量の水または、消火剤を用いて消火する。また、延焼を防ぐため周辺にも水を噴霧する。

- 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。
6. 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項 : 漏出時の処理を行う際には、必要に応じ、保護手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。
- 保護具及び緊急時措置 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
- 環境に対する注意事項 : 漏出源を遮断し、漏れをとめる。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合は、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。
- 大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
- 技術的対策 : 保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。
- 取扱については、火気のない換気のよい場所で行う。
- 安全取扱い注意事項 : みだりに火気その他点火源となる恐れのあるものに近接させ、若しくは注ぎ蒸発させ、又は加熱しないこと。取り扱う場所を常に整理整頓し、その場所に可燃性のもの、又は酸化性のものを置かないこと。
- 保管
- 安全な保管条件 : 保管は通風をよくし、蒸気が滞留しないようにする。また、火気その他危険な場所から遠ざけ通風をよくし、温度、湿度、遮光に注意し、密栓して、冷暗所に保管する。
- 消防法の第1類及び第6類の危険物との混合貯蔵は禁止。また、非危険物との混合貯蔵については、原則禁止であるが、例外として危険物以外の可燃性固体類または可燃性液体類とを貯蔵する場合は、それぞれをとりまとめて貯蔵し、かつ相互に1 m以上の間隔を置く場合には、貯蔵することができる。
- 幼児の手の届かないところに保管する。
- 安全な容器包装材料 : 専用の容器以外は使用しない。
8. ばく露防止及び保護措置
- 設備対策 : 取扱い場所の近くに水洗、洗顔設備を設ける。
- 取扱については、火気のない換気のよい場所で行う。
- 管理濃度 : 情報なし
- 濃度基準値 : 情報なし
- 許容濃度 : A C G I H T L V - S T E L
- エタノール 1 0 0 0 p p m
- 保護具
- 呼吸器用の保護具 : 必要に応じてマスクなどを着用
- 手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を着用
- 眼の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を着用
- 皮膚及び身体保護具 : 必要に応じて保護衣を着用
9. 物理的及び化学的性質
- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色透明
- 臭い : アルコール臭
- 融点／凝固点 : 情報なし
- 沸点又は初留点及び沸点 : 情報なし
- 範囲
- 可燃性 : 情報なし
- 爆発下限界及び爆発上限界 : (エタノール分100%として)
- 界／可燃限界 上限19.0 vol% (空気中)

引火点	下限 3. 3 v o l % (空气中) : (エタノール分 1 0 0 % として) 1 3 ℃ (密閉式)
自然発火点	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
p H	: 8. 0
動粘性率	: 情報なし
溶解度	: 水に良
n-オクタノール／水分配 係数 (log値)	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
密度 (比重) 及び／また は相対密度	: 0. 8 6 7 (1 5 ℃)
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし

1 0. 安定性及び反応性

反応性	: 通常条件で安定。
化学的安定性	: 通常条件で安定。

1 1. 有害性情報
急性毒性

	: (アルコール分 1 0 0 % として)
ヒト (経口)	; L D L 0 1, 4 0 0 m g / k g
ラット (経口)	; L D 5 0 1 3, 7 0 0 m g / k g

1 2. 環境影響情報

: 蓄積性、魚毒性その他についてのデータなし。

1 3. 廃棄上の注意

: 水質汚濁防止法などの関連法規に適合するよう廃棄する。
または、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	: U N 1 1 7 0
国連分類	: クラス 3
容器等級	: II
国内規制	: 陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。 消防法による第1類及び第6類の危険物との混載を避ける。 高压ガスとの混載を避ける。 海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。 航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。
輸送又は輸送手段に 関する特別の安全対策	: 運搬に際しては容器に漏れないことを確かめて、転倒、落下、 損傷がないよう積込み、荷くずれの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

医薬品医療機器等法	: 指定医薬部外品	
化学物質排出把握管理 促進法 (P R T R 制度)	: 第一種指定化学物質	該当せず
	: 第二種指定化学物質	該当せず
労働安全衛生法	: 法 5 7 条 表示対象物質 エタノール 法 5 7 条の 2 通知対象物質 エタノール (ただし、指定医薬部外品のため対象外)	
毒物及び劇物取締法	: 該当せず	
消防法	: 第 4 類アルコール類	
化審法	: 特定化学物質・監視化学物質	該当せず
船舶安全法	: 危規則第 3 条危険物告示別表第 1 引火性液体	
航空法	: 施行規則第 1 9 4 条危険物告示別表第 1 引火性液体類	

16. その他の情報

記載内容の問い合わせ先：株式会社 アルボース
住所 兵庫県尼崎市道意町7丁目1番3
尼崎リサーチ・インキュベーションセンター4階
担当部門 製品研究課
電話番号 06-6414-1055 F A X 番号 06-6414-1065

【注意】

この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
法令の改正及び新しい知見に基づいて改正されることがあります。
注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
すべての化学品には未知の有害性があり得るために、取扱いには細心の注意が必要です。
ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。
記載された物性値、含有率などは、製品の一般的な値を示した物で、規格値、保証値ではありません。